

# 定例選挙管理委員会会議録要旨

日 時	令和5年 11 月 14 日 午後4時 00 分
場 所	横浜市選挙管理委員会室
出席者	田中委員長、川口(正)委員長職務代理者、川口(珠)委員、齊藤委員
	小磯事務局長、武島選挙部長、廣澤選挙課長、古川担当課長
	宮田庶務係長、今永啓発係長、遠藤選挙係長、深澤担当係長
	間宮書記、宗仲書記

## 議 事

### 1 報告事項

- (1) 第20回投票参加状況調査 結果の概要について

#### 《主な発言》

委員：国政選挙か地方選挙かによって選挙人の関心度の高さ等が異なるため、今後調査を行う際は同一選挙で比較する方が分かりやすいと思う。

- (2) 令和5年度神奈川県選挙管理委員会表彰受賞者について

委員全員：異議なし

- (3) 鶴見区、神奈川区、西区、中区及び磯子区選挙管理委員会委員並びに同補充員の選挙結果について

委員全員：異議なし

- (4) 区選挙管理委員会委員長等の異動について

委員全員：異議なし

- (5) 指定都市選挙管理委員会委員長等の異動について

委員全員：異議なし

(6) 公職選挙法第220条第1項に基づく選挙関係訴訟について

委員全員：異議なし

《 報 告 の と お り 了 承 》

2 その他

(1) 令和4年度決算特別委員会（局別審査）について

《主な発言》

委員：音声読み上げ用の選挙公報とは何か。全候補者のものがホームページに掲載されるのか。

事務局：音声読み上げ用ソフトを使用すると選挙公報の内容を音声で聞くことができる。電子データでの原稿提出が可能になったことにより、視覚障害のある選挙人の利便性が高まったと考えている。今年の統一地方選挙では、候補者138人中83人が電子データで提出した。次回選挙ではより一層ご協力いただけるようしっかり周知していきたい。

委員：投票区の境界に居住している場合は、自宅から近い投票所で投票できないのか。年配の方は投票所まで距離があると苦痛に感じていると思う。

事務局：改善に向け、共通投票所の導入を想定した検討をしていきたい。

(2) その他

令和5年6月定例選挙管理委員会で各委員よりご意見いただいた項目のうち、「開票の見える化」について、事務局から対応状況を報告した。

また、令和5年9月定例選挙管理委員会で委員長よりご意見いただいた、テレビの開票報道について、事実確認を行った結果を報告した。

《主な発言》

委員：投票用紙を並べるタイミングはいつか。

事務局：開票立会人の点検後、確定したものを並べていく。集計途中で置くのは開票作業の遅延につながるため避けたいと考えている。

委員：投票用紙を並べる台の置き場のイメージができないが、参観人に見えるようにしてほしい。

事務局：開票シミュレーションを行いながら効果的な場所を選びたい。

委員長：テレビの報道に関しては、開票終了まで報道すべきだと考える。

《 説 明 の と お り 了 承 》